



JSCN
Japanese Society of Cancer Nursing

日本放射線腫瘍学会 ■ 日本がん看護学会 共催

第1回

がん放射線治療 看護セミナー

プログラム・抄録集

期日

● 2006年2月25日(土)
9:30~17:00

会場

国立がんセンター中央病院(東京都中央区築地)
がん研究振興財団 国際研究交流会館

代表

がん放射線治療看護セミナー実行委員会
土器屋 卓志
埼玉医科大学放射線腫瘍科

ご案内

日本放射線腫瘍学会 日本がん看護学会 共催
第1回 がん放射線治療 看護セミナーのご案内

日本放射線腫瘍学会
会長 山田 章吾
日本がん看護学会
理事長 小島 操子

謹啓

貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

がん医療の中で放射線治療は根治から症状緩和まで重要な役割を持っており、放射線治療を受ける患者は急速に増加し、今後ともさらに増加すると考えられています。しかしながら「放射線」に対する根強い誤解や知識不足また手術のように前もってイメージできない治療のため多くの患者・家族が恐怖心や不安を抱いている現状があります。

放射線治療を受ける患者に対する看護師の適切なアセスメントと効果的なケアの提供が極めて重要であることは、言うまでもありません。さらに多くの医療者が関わる放射線治療の臨床の現場では、医療事故防止の観点からも医療者間のコミュニケーションが大事であります。

しかしながら、看護師に対する放射線治療についての専門教育の場が極めて少なく、また教育する立場の人材不足が指摘されております。

このため今回 日本放射線腫瘍学会と日本がん看護学会が共催で、放射線治療の基礎から臨床の幅広い知識の普及を目的として、継続して看護セミナーを開催することを企画致しました。

貴施設の看護師のご参加を願ってご案内申し上げます。

謹白

記

開催日程 : 2006年2月25日(土) 9:30-17:00
開催場所 : 国立がんセンター中央病院 (東京都中央区築地)
がん研究振興財団 国際研究交流会館
参加費 : 5,000円 (資料代・昼食代を含めます。当日 お支払いください)

事務局 (問い合わせ先) :

〒113-0034 東京都文京区湯島2-18-6
(株)メディカル サプライ ジャパン
日本放射線腫瘍学会 事務局内
「がん放射線治療看護セミナー実行委員会」
代表 土器屋 卓志 (ドキヤ タクシ)
電話 : 03-3818-2176
FAX : 03-3818-2209
E-mail : dokiya@saitama-med.ac.jp

交通のご案内

- 都営地下鉄 大江戸線：築地市場A3番出口から徒歩1分
- 東京メトロ 日比谷線：東銀座駅6番出口から徒歩8分
- 都営地下鉄 浅草線：東銀座駅6番出口から徒歩8分
- 東京メトロ 有楽町線：新富町駅4番出口から徒歩15分



国立がんセンター中央病院

がん研究振興財団 国際研究交流会館

〒104-0045

東京都中央区築地 5-1-1

国際研究交流会館 会場案内図



第1回がん放射線治療看護セミナー

プログラム

2月25日(土)

9:30~9:35

看護セミナー開催のご挨拶

土器屋 卓志 (日本放射線腫瘍学会 顧問・埼玉医科大学)

9:35~10:00

わが国における放射線治療と看護に期待すること

演者: 角 美奈子 (国立がんセンター中央病院)

10:00~10:10 (休憩)

10:10~11:50

1. 放射線治療症例の看護計画立案に必要な基礎知識

司会: 小松崎 智子 (東京医療センター)

1) 放射線治療とは

演者: 喜多 みどり (東京都立府中病院)

2) 照射方法の違いとその特徴

演者: 萬 篤憲 (東京医療センター)

3) 放射線治療の看護計画立案のポイント

演者: 立石 久留美 (東京医療センター)

12:00~12:40

ランチョンセミナー

口腔乾燥症状改善薬「サラジェン」

キッセイ薬品工業(株)

13:00~14:00

2. すぐに役立つ放射線治療の原理

司会：河内山 祐子 （東京慈恵会医科大学病院）

1) 分子～組織レベルでの理解

- ①放射線治療ががんに効く理由
- ②放射線治療の有害事象が生じる理由

演者：伊東 久夫 （千葉大学）

2) 人体レベルでの理解

- ①放射線皮膚炎の起こる理由
- 演者：関根 広 （埼玉医科大学）

- ②放射線皮膚炎のケア

演者：末國 千絵 （国立がんセンター中央病院）

15:30~15:45 (休 憩)

15:45~16:45

ディスカッション・質疑応答

放射線治療患者への看護の問題とその解決へのアプローチ

司会：阿部 恵江 （北里大学病院）

角 美奈子 （国立がんセンター中央病院）

16:45~17:00

閉会の辞

佐藤 禮子 （日本がん看護学会 理事・放送大学）